大相撲名古屋場所

於愛知県体育館

Have a nice future

—ゴールドへの確かな接近—

ストーンヘンジ ～ロンドン郊外～

先行き不透明な時代の金先物取引。
豊商事の経験、実績、情報がお役に立つ時です。

東京工業品取引所取引員

豊商事株式会社

本社／〒103 東京都中央区日本橋蛎殻町1-16-12 TEL03(3667)5211(大代)
名古屋支店／〒450 名古屋市中村区名駅南1-20-5 TEL052(581)0551(代)

CFA-2135

名古屋場所展望

尾張名古屋は城でもつ、相撲の名古屋はワシがもつ――。

史上最年少横綱昇進を目指す〝二十歳の若武者〟貴ノ花。負けじと大関挑戦の若ノ花。火の玉と燃える若貴兄弟に横綱の意地をぶつける曙。昭和六十三年春場所初土俵組の、いわゆる〝花のロクサン・トリオ〟が激突する名古屋場所は、近来にない激しいデッドヒートの十五日間になりそうだ。

古豪、気鋭に一癖も、二癖もある力士が上位に名を連ねている。カド番小錦の巻き返しが注目されるし、武蔵丸のパワーは魅力がある。スケールの大きい貴ノ浪も目が離せない。闘志あふれる貴闘力は一服の清涼剤だ。

栃若が、柏鵬が、北の湖が、そして千代の富士が天下を取った名古屋場所。果たして平成五年の覇者は誰――。

ごあいさつ

暑さきびしい折から、ご機嫌お伺い申し上げます。

平素は皆様から絶大なるご支援ご厚情をいただきまして、まことにありがたく、心から御礼申し上げます。

今場所は横綱・大関以下、新進古豪の各力士は、稽古に精進してきた成果を余すところなく発揮し、熱戦を展開、皆様方のご期待にお応えできるものと存じます。

今後は更に土俵内容の充実と相撲道発展のため努力する決意でございます。

なにとぞ一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成五年七月

財団法人 日本相撲協会

理事長 出羽海智敬

横綱
YOKO ZUNA

曙
AKEBONO

曙　太郎（あけぼのたろう）【東関部屋】
本名・チャド・ローウェン　24歳　米国ハワイ州オアフ島
身長204cm　体重215kg　突き・押し　245勝117敗
初土俵／63年3月　新入幕／2年9月　優勝／3回
殊勲賞／4回　敢闘賞／2回
場所数／33　金星／4

大関 OZEKI

貴花 TAKANOHANA

貴ノ花光司（たかのはなこうじ）【二子山部屋】
本名・花田光司　二〇歳　東京都中野区
身長一八六㎝　体重一四二㎏　右四つ・寄り　一五三勝一四〇敗
初土俵／六三年三月　新入幕／二年五月
優勝／三回　殊勲賞／四回　敢闘賞／二回　技能賞／三回
場所数／三三　金星／一

小錦 KONISHIKI

小錦八十吉（こにしきやそきち）【高砂部屋】
本名・サレバ・アティサノエ　二九歳　米国ハワイ州オアフ島
身長一八七㎝　体重二五八㎏　突き・押し　五六五勝二八一敗
初土俵／五七年七月　新入幕／五九年七月
優勝／三回　殊勲賞／四回　敢闘賞／五回　技能賞／一回
場所数／六七　金星／二

関脇 SEKIWAKE

若ノ花勝（わかのはなまさる）【二子山部屋】
本名・花田 勝 二二歳 東京都中野区
身長一八〇cm 体重一一七kg 左四つ・寄り 一二五勝一四五敗
初土俵／六三年三月 新入幕／二年九月
優勝／一回 殊勳賞／三回 技能賞／五回
場所数／三三 金星／二

若花 WAKANOHANA

武蔵丸 MUSASHIMARU

武蔵丸光洋（むさしまるこうよう）【武蔵川部屋】
本名・フィアマル・ペニタニ 二二歳 米国ハワイ州オアフ島
身長一九〇cm 体重一八三kg 突き・押し 一六九勝八一敗
初土俵／元年九月 新入幕／三年一一月
敢闘賞／一回 技能賞／一回
場所数／二四

貴ノ浪
TAKANONAMI

貴ノ浪貞博（たかのなみさだひろ）【二子山部屋】
本名・浪岡貞博　二一歳　青森県三沢市
身長一九六cm　体重一五七kg　左四つ・寄り　一二三勝一五三敗
初土俵／六二年三月　新入幕／三年一一月　敢闘賞／一回
場所数／三九

小結
KOMUSUBI

若翔洋
WAKASHOYO

若翔洋俊一（わかしょうようしゅんいち）【二子山部屋】
本名・馬場口洋一　27歳　東京都中野区
身長181cm　体重163kg　左四つ・寄り　334勝241敗
初土俵／56年5月　新入幕／3年9月　敢闘賞／2回
場所数／74

貴闘力
TAKATORIKI

貴闘力忠茂（たかとうりきただしげ）【二子山部屋】
本名・鎌苅忠茂　25歳　兵庫県神戸市
身長181cm　体重140kg　突き・押し　348勝271敗
初土俵／58年3月　新入幕／2年9月
殊勲賞／1回　敢闘賞／3回　技能賞／1回
場所数／63　金星／2

東前頭１ 霧島和博（きりしまかずひろ）

本名・吉永一美　34歳【井筒部屋】鹿児島県姶良郡牧園町
身長187cm　体重132kg　左四つ・寄り　645勝550敗
初土俵／50年３月　新入幕／59年７月
優勝／１回　殊勲賞／３回　敢闘賞／１回　技能賞／４回
場所数／111　金星／２

西前頭１ 琴錦功宗（ことにしきかつひろ）

本名・松澤英行　25歳【佐渡ケ嶽部屋】群馬県群馬郡箕郷町
身長177cm　体重131kg　突き・押し　360勝265敗
初土俵／59年３月　新入幕／元年５月
優勝／１回　殊勲賞／４回　敢闘賞／２回　技能賞／３回
場所数／57　金星／２

東前頭 3　小城ノ花昭和(おぎのはなあきかず)

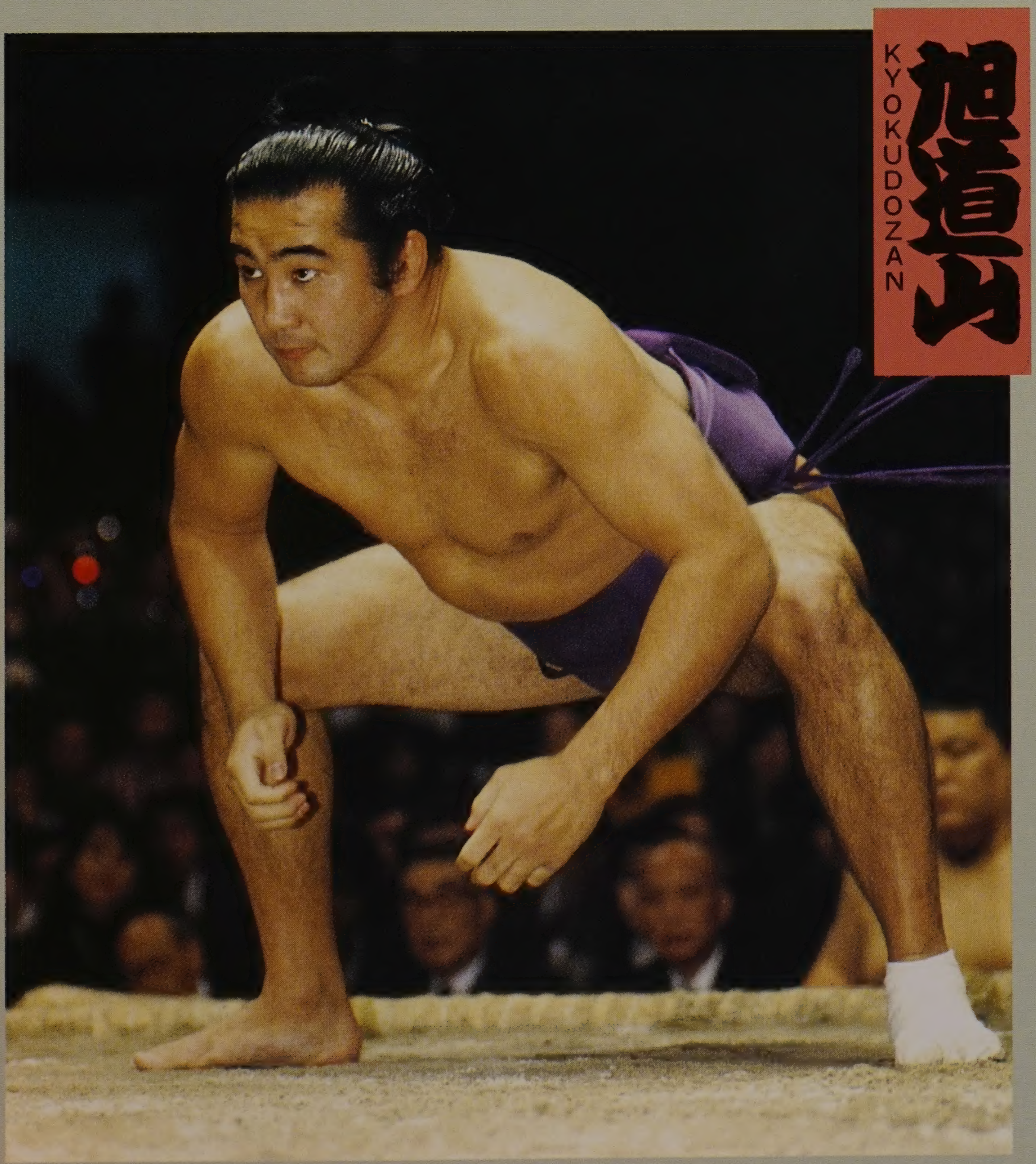
本名・小岩井昭和　25歳【**出羽海部屋**】千葉県市川市
身長189cm　体重137kg　左四つ・上手投げ　325勝260敗
初土俵／58年7月　新入幕／2年1月
場所数／61

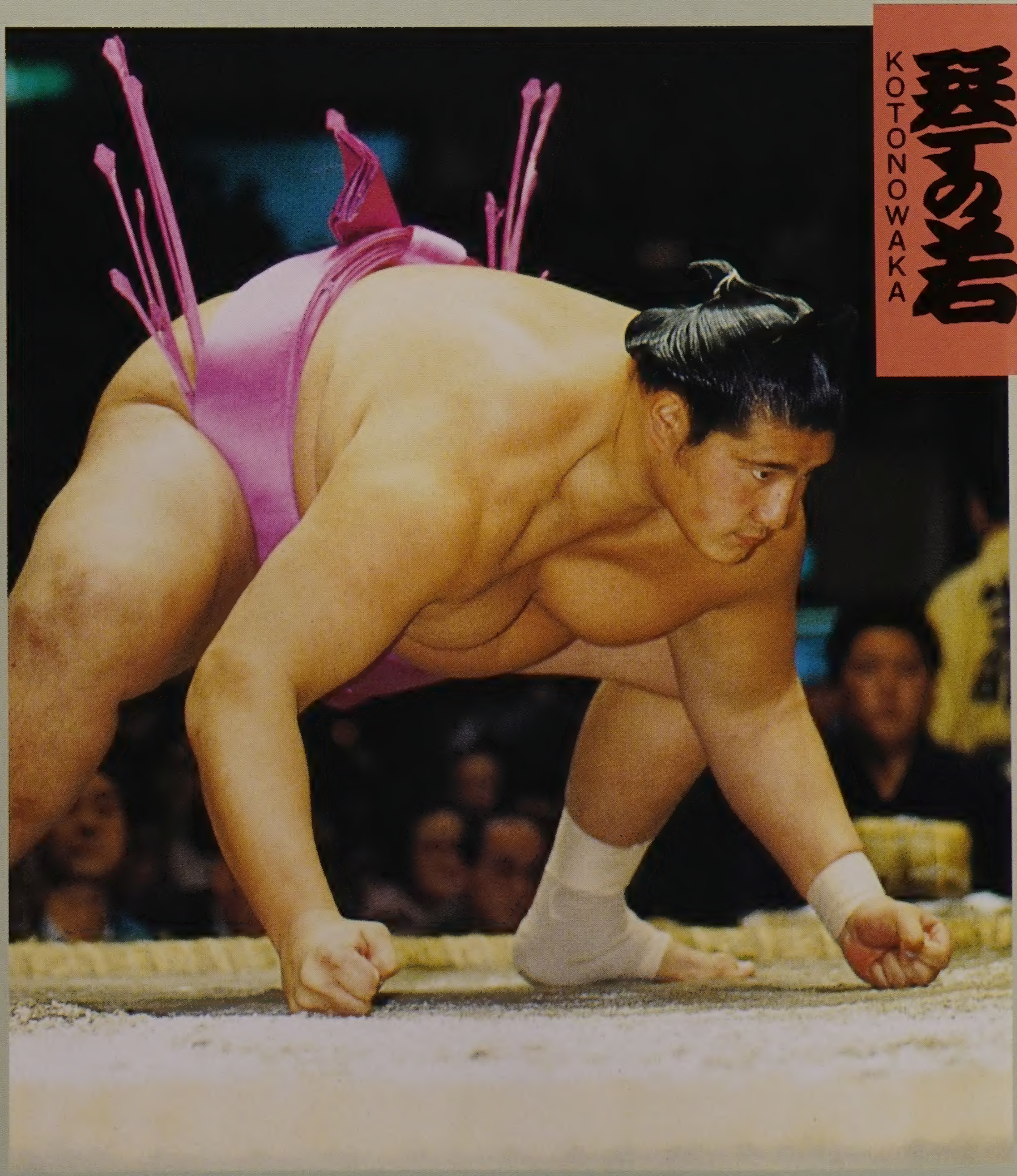
東前頭 2　三杉里公似(みすぎさとこうじ)

本名・岡本公似　31歳【**二子山部屋**】滋賀県甲賀郡信楽町
身長185cm　体重155kg　右四つ・上手投げ　496勝451敗
初土俵／54年1月　新入幕／63年5月
敢闘賞／1回
場所数／88　金星／4

西前頭 3　旭道山和泰(きょくどうざんかずやす)

本名・波田和泰　28歳【**大島部屋**】鹿児島県大島郡徳之島町
身長183cm　体重107kg　左四つ・上手投げ　407勝382敗
初土俵／55年5月　新入幕／元年1月
殊勲賞／2回　敢闘賞／2回
場所数／80　金星／1



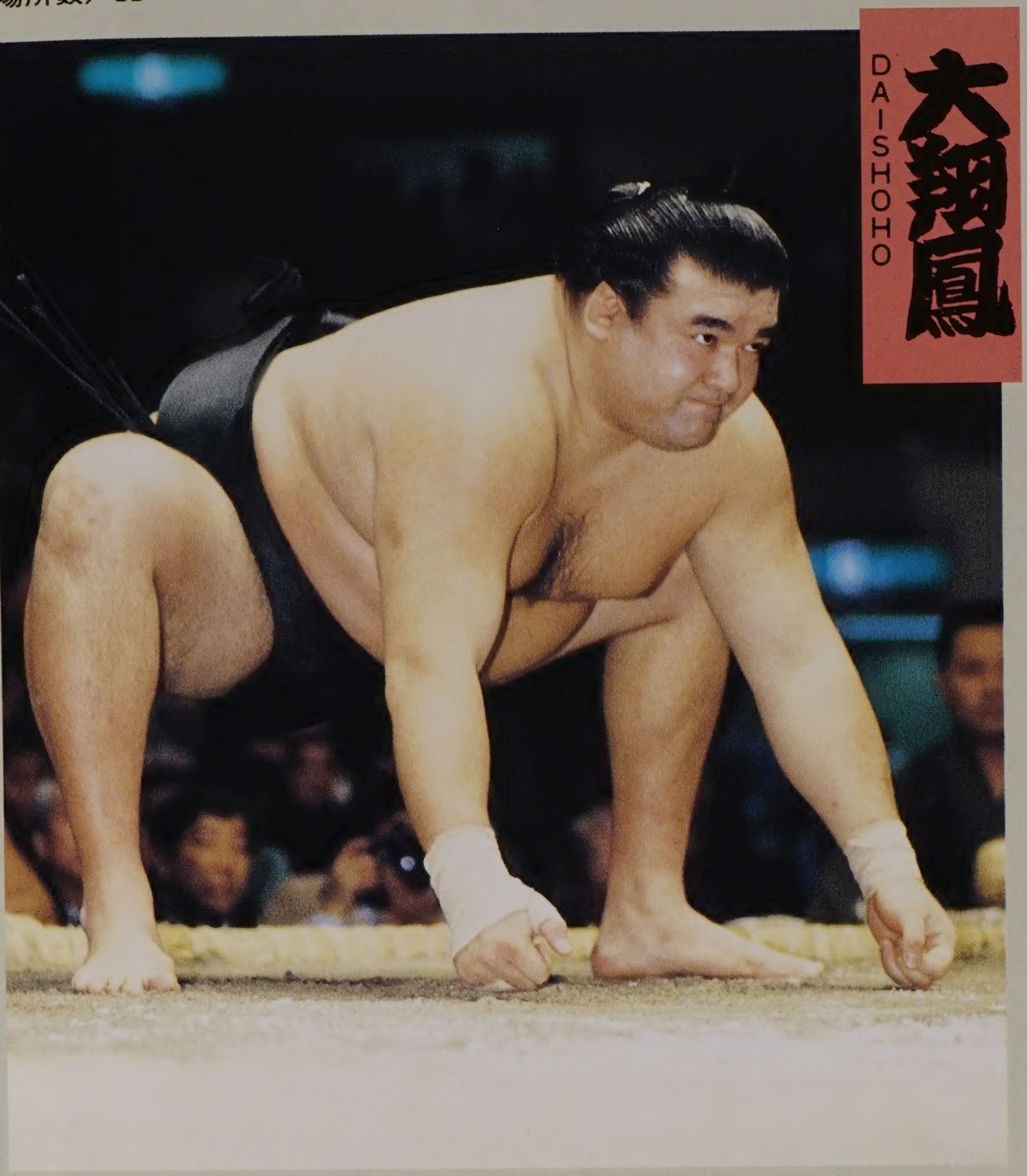


西前頭 2　琴の若實哉(ことのわかみつや)

本名・今野満也　25歳【**佐渡ケ嶽部屋**】山形県尾花沢市
身長192cm　体重165kg　左四つ・寄り　290勝219敗
初土俵／59年5月　新入幕／2年11月
場所数／56

東 前 頭 5　大翔鳳昌巳(だいしょうほうまさみ)

本名・村田昌巳　26歳【立浪部屋】北海道札幌市
身長188cm　体重143kg　突っ張り　152勝115敗
初土俵／2年1月　新入幕／3年7月
敢闘賞／1回
場所数／22



東 前 頭 4　時津洋宏典(ときつなだひろのり)

本名・吉岡宏典　23歳【時津風部屋】徳島県美馬郡脇町
身長188cm　体重179kg　右4つ・寄り　245勝202敗
初土俵／60年3月　新入幕／4年5月
場所数／51

西 前 頭 5　水戸泉眞幸(みといずみまさゆき)

本名・小泉政人　30歳【高砂部屋】茨城県水戸市
身長194cm　体重180kg　左四つ・寄り・吊り　529勝420敗
初土俵／53年3月　新入幕／59年9月
優勝／1回　殊勲賞／1回　敢闘賞／6回
場所数／93

西 前 頭 4　北勝鬨準人(きたかちどきはやと)

本名・久我準人　27歳【伊勢ノ海部屋】北海道帯広市
身長184cm　体重149kg　右四つ・寄り　420勝377敗
初土俵／56年5月　新入幕／元年1月
場所数／74

東 前 頭 7　隆三杉太一(たかみすぎたかかつ)

本名・金尾　隆　32歳【二子山部屋】神奈川県川崎市
身長179cm　体重145kg　押し　630勝629敗
初土俵／51年3月　新入幕／56年7月
場所数／105　金星／1

東 前 頭 6　大翔山直樹(だいしょうやまなおき)

本名・山崎直樹　27歳【立浪部屋】石川県鳳至郡穴水町
身長182cm　体重181kg　右四つ・寄り　183勝156敗
初土俵／元年1月　新入幕／2年9月　敢闘賞／1回
場所数／28　金星／3

西 前 頭 7　久島海啓太(くしまうみけいた)

本名・久嶋啓太　27歳【出羽海部屋】和歌山県新宮市
身長188cm　体重192kg　右四つ・寄り　231勝205敗
初土俵／63年1月　新入幕／元年7月
敢闘賞／1回
場所数／34　金星／2

西 前 頭 6　舞の海秀平(まいのうみしゅうへい)

本名・長尾秀平　25歳【出羽海部屋】青森県西津軽郡鰺ケ沢町
身長171cm　体重96kg　左四つ・下手投げ　131勝114敗
初土俵／2年5月　新入幕／3年9月
技能賞／2回
場所数／20

東前頭 9　豊ノ海真二(とよのうみしんじ)

本名・濱田真二　27歳【**二子山部屋**】福岡県豊前市
身長190cm　体重210kg　左四つ・寄り　412勝379敗
初土俵／56年3月　新入幕／63年11月
場所数／75

東前頭 8　巴富士祀秀(ともえふじとしひで)

本名・黒澤俊英　22歳【**九重部屋**】秋田県鹿角市
身長192cm　体重151kg　左四つ・寄り　231勝167敗
初土俵／61年5月　新入幕／3年1月
敢闘賞／1回
場所数／44

西前頭 9　琴富士孝也(ことふじたかや)

本名・小林孝也　28歳【**佐渡ケ嶽部屋**】千葉県千葉市
身長192cm　体重141kg　左四つ・寄り　446勝419敗
初土俵／55年3月　新入幕／63年9月
優勝／1回　敢闘賞／2回
場所数／81　金星／2

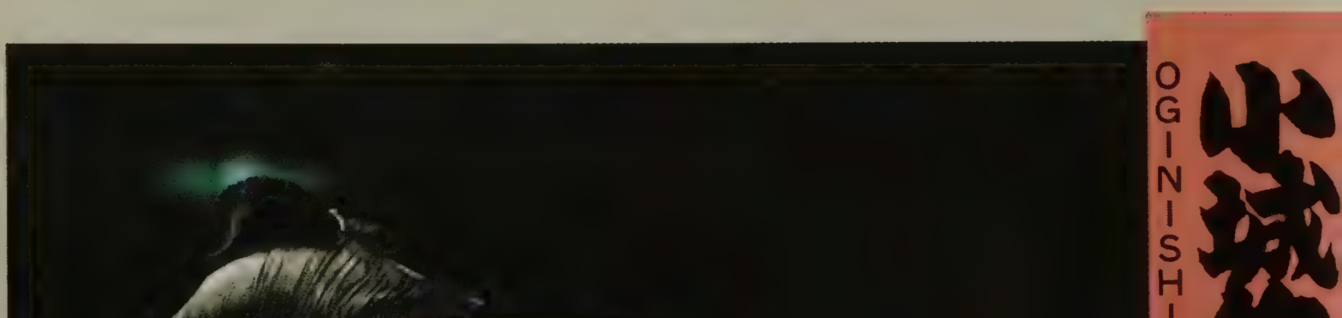
西前頭 8　琴稲妻佳弘(ことといなずまよしひろ)

本名・田村昌浩　31歳【**佐渡ケ嶽部屋**】群馬県利根郡新治村
身長181cm　体重130kg　右四つ・寄り　508勝491敗
初土俵／53年3月　新入幕／62年11月
場所数／93

東前頭11 寺尾常史(てらおつねふみ)
本名・福薗好文　30歳【**井筒部屋**】鹿児島県姶良郡加治木町
身長185cm　体重114kg　突張り　514勝502敗
初土俵／54年7月　新入幕／60年3月
殊勲賞／1回　敢闘賞／2回　技能賞／1回
場所数／85　金星／5

東前頭10 安芸ノ島勝巳(あきのしまかつみ)
本名・山中勝巳　26歳【**二子山部屋**】広島県豊田郡安芸津町
身長174cm　体重144kg　左四つ・寄り　405勝324敗
初土俵／57年3月　新入幕／63年3月
殊勲賞／5回　敢闘賞／5回　技能賞／1回
場所数／69　金星／14

西前頭11 肥後ノ海直哉(ひごのうみなおや)
本名・坂本直人　23歳【**三保ヶ関部屋**】熊本県熊本市
身長184cm　体重134kg　左四つ・寄り　69勝42敗
初土俵／4年1月　新入幕／5年3月
場所数／10



西前頭10 小城錦康年(おぎにしきやすとし)
本名・小岩井康年　22歳【**出羽海部屋**】千葉県市川市
身長185cm　体重133kg　左四つ・寄り　189勝138敗
初土俵／62年3月　新入幕／5年5月
場所数／39

東前頭13　剣晃敏志(けんこうさとし)

本名・星村敏志　26歳【**高田川部屋**】大阪府守口市
身長190cm　体重132kg　左四つ・寄り　251勝214敗
初土俵／59年11月　新入幕／4年7月
場所数／53

東前頭12　琴別府要平(ことべっぷようへい)

本名・三浦要平　27歳【**佐渡ヶ嶽部屋**】大分県別府市
身長178cm　体重170kg　突き・押し　292勝202敗
初土俵／56年3月　新入幕／4年11月　敢闘賞／1回
場所数／75

西前頭13　栃乃和歌清隆(とちのわかきよたか)

本名・綛田清隆　31歳【**春日野部屋**】和歌山県海草郡下津町
身長191cm　体重156kg　右四つ・寄り・押し　355勝304敗
初土俵／60年3月　新入幕／62年1月
殊勲賞／2回　敢闘賞／3回　技能賞／1回
場所数／51　金星／3

西前頭12　鬼雷砲良三(きらいほうりようぞう)

本名・内間良三　27歳【**高田川部屋**】神奈川県横浜市
身長188cm　体重154kg　右四つ・寄り　373勝335敗
初土俵／56年3月　新入幕／3年11月
場所数／75

東前頭15 湊富士孝行(みなとふじたかゆき)

本名・三浦孝行　25歳【**湊部屋**】群馬県安中市
身長186cm　体重154kg　右四つ・下手投げ　235勝189敗
初土俵／59年3月　新入幕／5年7月
場所数／57

東前頭14 大善徳夫(だいぜんとくお)

本名・高橋徳夫　28歳【**二所ノ関部屋**】大阪府大阪市
身長189cm　体重144kg　左四つ・寄り　339勝286敗
初土俵／56年3月　新入幕／3年11月
場所数／75

西前頭15 蒼樹山秀樹(あおぎやまひでき)

本名・寺木秀樹　23歳【**時津風部屋**】滋賀県彦根市
身長181cm　体重146kg　突き・押し　210勝165敗
初土俵／60年3月　新入幕／5年3月
場所数／51

西前頭14 春日富士晃大(かすがふじあきひろ)

本名・岩永祥紀　27歳【**安治川部屋**】宮城県牡鹿郡牡鹿町
身長177cm　体重144kg　突き・押し　387勝388敗
初土俵／56年3月　新入幕／元年3月
敢闘賞／1回
場所数／75

智花
TOMONOHANA

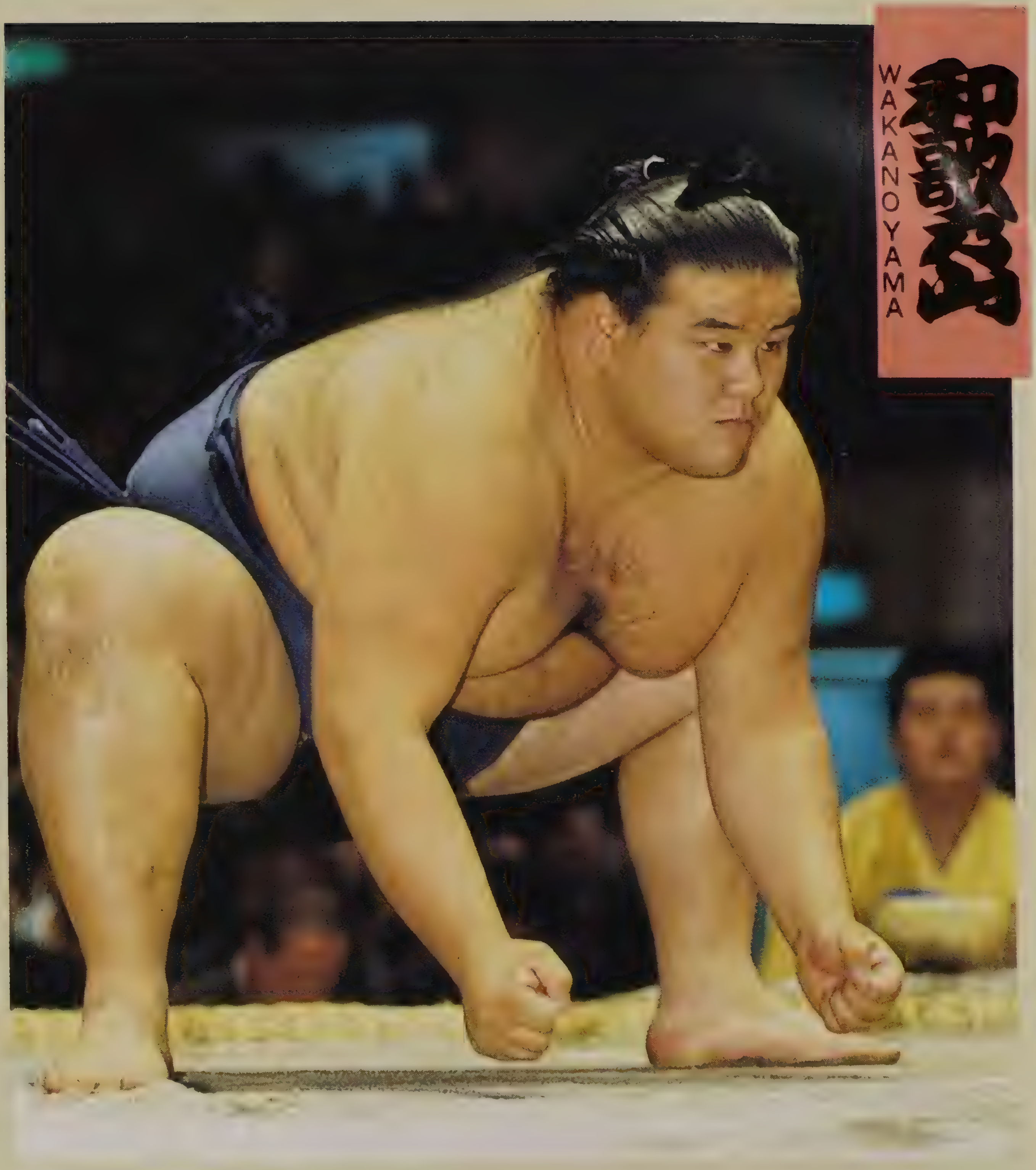
東前頭16 智ノ花伸哉(とものはなしんや)
本名・成松伸哉　29歳【**立浪部屋**】熊本県八代市
身長174cm　体重113kg　右四つ・下手投げ　59勝29敗
初土俵／4年3月　新入幕／5年7月
場所数／9

日立龍
HITACHIRYU

西前頭16 日立龍栄一(ひたちりゅうえいいち)
本名・脇坂栄一　23歳【**押尾川部屋**】茨城県日立市
身長181cm　体重133kg　右四つ・寄り　229勝188敗
初土俵／60年3月　新入幕／5年3月
場所数／51

東十両 2

本名・濱洲圭志　23歳【三保ヶ関部屋】熊本県宇土市
身長178cm　体重127kg　突き・押し　58勝29敗
初土俵／4年1月　新十両／5年1月
場所数／10



東十両 1

本名・西崎　洋　21歳【武蔵川部屋】和歌山県御坊市
身長180cm　体重151kg　押し　173勝140敗
初土俵／63年3月　新十両／3年7月
場所数／33

西十両 2

本名・早川　徹　32歳【押尾川部屋】岐阜県恵那郡坂下町
身長181cm　体重133kg　突き・押し　520勝511敗
初土俵／52年3月　新十両／61年3月
敢闘賞／1回
場所数／99

西十両 1

本名・河辺幸夫　27歳【片男波部屋】東京都渋谷区
身長183cm　体重143kg　右四つ・突き　338勝305敗
初土俵／57年3月　新十両／元年9月
場所数／69

東十両 4

本名・増田憲治　27歳 **【大島部屋】** 大阪府池田市
身長187cm　体重128kg　右四つ・寄り・上手投げ　376勝348敗
初土俵／56年3月　新十両／元年1月
場所数／75

旭里 ASAHISATO

栃乃藤 TOCHINOFUJI

東十両 3

本名・草野達之　23歳 **【春日野部屋】** 福岡県糸島郡志摩町
身長179cm　体重189kg　左四つ・寄り　211勝171敗
初土俵／60年3月　新十両／4年7月
場所数／51

西十両 4

本名・野口明宏　33歳 **【放駒部屋】** 大阪府藤井寺市
身長185cm　体重146kg　右四つ・寄り・上手投げ　572勝545敗
初土俵／50年3月　新十両／58年5月
敢闘賞／1回
場所数／111　金星／1

花ノ国 HANANOKUNI

旭豪山 KYOKUGOZAN

西十両 3

本名・木村泰山　24歳 **【大島部屋】** 千葉県市川市
身長182cm　体重171kg　突き・押し　317勝292敗
初土俵／59年3月　新十両／63年11月
場所数／57

東十両 6

本名・石橋義光　23歳【立浪部屋】北海道斜里郡斜里町
身長192cm　体重183kg　左四つ・寄り　243勝205敗
初土俵／60年3月　新十両／3年1月
場所数／51

東十両 5

本名・工藤和博　24歳【二子山部屋】青森県南津軽郡浪岡町
身長178cm　体重131kg　押し　269勝228敗
初土俵／59年5月　新十両／2年11月
場所数／56

西十両 6

本名・古賀博之　20歳【友綱部屋】福岡県直方市
身長185cm　体重147kg　左四つ・寄り　152勝120敗
初土俵／63年3月　新十両／4年1月
場所数／33

西十両 5

本名・尾曽武人　21歳【武蔵川部屋】茨城県水戸市
身長182cm　体重153kg　左四つ・突き押し　23勝6敗
初土俵／5年1月　新十両／5年5月
場所数／4

東十両 8

本名・島方　守　26歳【春日野部屋】群馬県高崎市
身長181cm　体重143kg　右四つ押し　274勝226敗
初土俵／57年3月　新十両／3年1月
場所数／69

栃天晃 TOCHITENKO

琴ヶ梅 KOTOGAUME

東十両 7

本名・北山　聡　29歳【佐渡ヶ嶽部屋】富山県婦負郡八尾町
身長180cm　体重177kg　右四つ・寄り・突き　520勝478敗
初土俵／54年3月　新十両／59年3月
殊勲賞／1回　敢闘賞／4回　技能賞／2回
場所数／87　金星／2

西十両 8

本名・山田利郎　30歳【鏡山部屋】群馬県桐生市
身長188cm　体重167kg　右四つ・寄り　467勝453敗
初土俵／53年3月　新十両／61年1月
場所数／93　金星／3

起利錦 KIRINISHIKI

琴椿 KOTOTSUBAKI

西十両 7

本名・渡嘉敷克之　32歳【佐渡ヶ嶽部屋】沖縄県那覇市
身長188cm　体重141kg　右四つ・寄り　459勝410敗
初土俵／51年3月　新十両／60年11月
場所数／105

東十両10

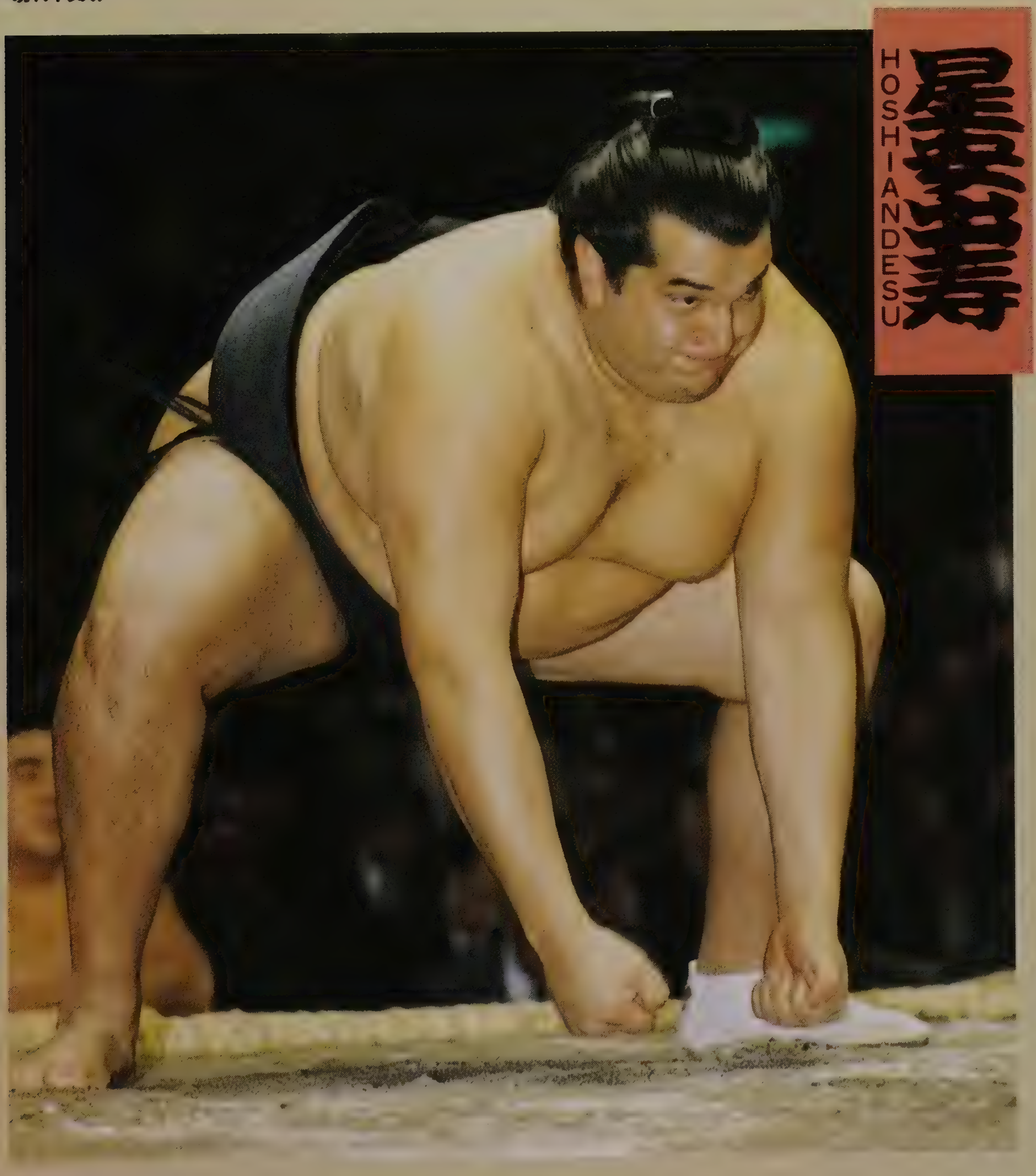
本名・秋元良太　27歳【高田川部屋】神奈川県横浜市
身長181cm　体重130kg　突き・押し　279勝248敗
初土俵／57年11月　新十両／元年5月
場所数／65

東十両9

本名・足立武彦　23歳【若松部屋】愛知県一宮市
身長175cm　体重134kg　押し　50勝30敗
初土俵／4年3月　新十両／5年1月
場所数／9

西十両10

本名・ホセ・アントニオ・ホアレス　25歳【陸奥部屋】アルゼンチン・ブエノスアイレス
身長190cm　体重166kg　左四つ・突き・押し　138勝104敗
初土俵／63年5月　新十両／4年11月
場所数／32



西十両9

本名・新木数人　27歳【放駒部屋】富山県富山市
身長182cm　体重149kg　左四つ・吊り・寄り　277勝216敗
初土俵／59年1月　新十両／63年11月
場所数／58

東十両12
本名・井上　猛　20歳【鳴戸部屋】
身長189cm　体重137kg　右四つ・寄り　125勝87敗
初土俵／63年3月　新十両／5年7月
場所数／33

力櫻 RIKIO

豊富士 YUTAKAFUJI

東十両11
本名・鈴木　修　23歳【時津風部屋】新潟県十日町市
身長187cm　体重179kg　突き・押し　210勝179敗
初土俵／61年3月　新十両／2年5月
場所数／45

西十両12
本名・佐藤秀俊　28歳【鏡山部屋】山形県飽海郡遊佐町
身長181cm　体重171kg　突き・押し　264勝213敗
初土俵／56年3月　新十両／5年7月
場所数／75

鳥海龍 CHOKAIRYU

太刀光 TACHIHIKARI

西十両11
本名・河原　修　29歳【友綱部屋】千葉県千葉市
身長195cm　体重150kg　右四つ・上手投げ　333勝290敗
初土俵／57年1月　新十両／63年7月
場所数／70

曙太郎。本名チャド・ローウェン。長い歴史、伝統を誇る大相撲で初めて誕生した外国人の横綱だ。ハワイ出身の米国人・曙。大相撲新時代を迎えたのを機に、64人の横綱を出身地別に紹介してみよう。
（部屋名は横綱在位中の所属部屋）

〈北海道〉

千代の山雅信（出羽海部屋）　〝道産子横綱第1号〟。猛突っ張りで鳴らした。優勝6回。同郷千代の富士（現九重親方）をスカウトしたことでも有名。

吉葉山潤之輔（高島部屋）　美男横綱として人気があった。大関で15戦全勝優勝。雪の中でのパレードは絵になった。37歳で引退。

大鵬幸喜（二所ノ関部屋）　〝巨人・大鵬・卵焼き〟と言われ、大相撲人気を盛り上げた。優勝32回。そのうち全勝が8回。一代年寄で大鵬親方になった。

北の富士勝昭（九重部屋）　左差し、一気の速攻相撲を取った。投げ技もあり、スピーディーで派手な取り口だった。優勝10回。

北の湖敏満（三保ケ関部屋）　史上最年少横綱昇進の記録保持者。数々の記録を持つが、年間82勝は最多。連続勝ち越し50場所も立派だ。一代年寄。

千代の富士貢（九重部屋）　〝ウルフ〟のニックネームが有名。小兵だが、瞬発力は素晴らしく、左前まわしを取っての一気の攻めは見事。優勝31回。

北勝海信芳（九重部屋）　それほど才能には恵まれていなかったが、無類のけいこ熱心で、兄弟子千代の富士の胸を借りて最高位まで登り詰めた。

大乃国康（放駒部屋）　恵まれた巨体で、常陸山の再来を期待されたが、故障がちで体力を生かせなかった。優勝2回。

〈青森県〉

鏡里喜代治（時津風部屋）　太鼓腹で横綱土俵入りがよく似合った。右を差しての寄りを得意とし、優勝は4回。引退後、立田川部屋を興した。

若乃花幹士（花籠部屋）　〝土俵の鬼〟のニックネームは余りにも有名。足腰がよく、腕力も抜群で豪快な呼び戻しで、相手をたたきつけていた。

栃ノ海晃嘉（春日野部屋）　前まわしを取っての拝み寄り、出し投げは鋭かった。ケガのため、全盛時が短かったのが惜しまれる。

二代目若乃花幹士（二子山部屋）　大関時代までは若三杉のしこ名で土俵に上っていた。柔軟な足腰には定評があった。優勝は4回。

隆の里俊英（二子山部屋）　二代目若乃花とは同じ夜汽車で上京の同期生。糖尿病を克服して最高位についた。新横綱の場所15戦全勝

東十両13
本名・高野伸行　24歳【押尾川部屋】茨城県日立市
身長182cm　体重151kg　右四つ・寄り　207勝176敗
初土俵／59年3月　新十両／5年5月
場所数／57

西十両13
本名・小泉昭二　29歳【高砂部屋】茨城県水戸市
身長190cm　体重172kg　突き・押し　285勝230敗
初土俵／55年3月　新十両／5年7月
場所数／81

優勝は立派。

旭富士正也（大島部屋） 大関で連続優勝して横綱に昇進した。絶妙の相撲勘のよさがあったが、横綱在位は9場所と短かった。

〈岩手県〉

宮城山福松（高田川部屋） 大阪相撲の出身。柔らかい体で、寄り、吊り、投げを得意とするキビキビした取り口でスピードがあった。

〈秋田県〉

照國万蔵（伊勢ヶ浜部屋） 透通るような色白で、丸々としたアンコ型力士。前さばきがよく、左四つからの寄りは、その白い肌がピンクに染まった。

〈新潟県〉

羽黒山政司（立浪部屋） 剛力。鋼鉄のような胸板をしていた。序ノ口から十両まで各段優勝。アキレス腱を断裂したが、見事に再起。37歳で全勝優勝した。

〈山形県〉

柏戸剛（伊勢ノ海部屋） 大鵬と二人で〝柏鵬時代〟を築いた。柔の大鵬に対し、剛の柏戸。一直線に出る男性的な取り口で人気があった。

〈宮城県〉

丸山権太左衛門（七ツ森部屋） 197センチ、170キロあったといわれている。風流人でもあり〝ひとつかみ　いざまいらせん年の豆〟の句が残されている。

谷風梶之助（伊勢ノ海部屋） 5年にわたって63連勝の記録がある。江戸大相撲の黄金時代をつくったのが谷風だ。風邪をこじらせ現役で没している。

秀ノ山雷五郎（秀ノ山部屋） 164センチ、150キロ。肥満型で横にもろい体型をけいこによって補った努力の人だった。短身で一度は入門を断られたこともある。

大砲万右衛門（尾車部屋） 197センチ、134キロの巨体だが、取り口は消極的だった。しかし、左上手を引いて右四つになれば、常陸山もてこずった。

〈栃木県〉

明石志賀之助（不明） 「相撲大全」という本に〝明石はその術が精密で〟と書かれている。栃木県宇都宮の産、と言われているが確証はない。

綾川五郎次（不明） 〝もちろん相撲は名人。見物はただ綾川さま、綾川さまと声をかけてほめそやした〟と「相撲今昔物語」にある。

栃木山守也（出羽海部屋） 小兵の大横綱、ハズ押しを得意とした。3場所連続優勝のままあっさり引退した。見事な引き際だったが、惜しむ声も……。

〈茨城県〉

稲妻雷五郎（佐渡ヶ嶽部屋） 「相撲訓」を書き、俳諧をよんだ。知勇兼備の力士だった。82歳の高齢で没したが、辞世の句は〝稲妻の去りゆく空や秋の風〟。

常陸山谷右衛門（出羽海部屋） 〝角聖〟と言われ、大相撲中興の祖。力士としても素晴らしかったが、年寄出羽海として何人もの横綱を育てた名伯楽。

男女ノ川登三（佐渡ヶ嶽部屋） 両上手からカンヌキに決めての極め出し、小手投げは豪快だったが、下半身が固く、負けるときはもろかった。

〈千葉県〉

境川浪右衛門（境川部屋） 若い時代に増位山を襲名したこともある。幕内15年。28場所の勝率は8割3分7厘。

小錦八十吉（高砂部屋） 出足が鋭く、行司が「ハッケ」と声をかけ「ヨーイ」と言わないうちに勝敗が決したという。色白で人気が高かった。

若島権四郎（中村部屋） 大阪力士として、初めて吉田司家から横綱を免許された。突っ張り、けたぐり、出し投げとハデな動きで人気があった。

鳳谷五郎（宮城野部屋） 〝ケンケン（掛け投げ）〟が得意で、柔らかく強じんな足腰をしていた。けいこ熱心で、いつも前髪がすり切れていた。

〈東京都〉

東富士欽壱（富士ヶ根部屋→高砂部屋） 怒とうの寄り身で、優勝は6回。幕下時代、双葉山によくけいこをつけてもらっていた。

栃錦清隆（春日野部屋） 名人横綱、技能賞を10回受賞した。若乃花との〝栃若時代〟で、戦後の大相撲ブームを巻き起こした。

〈神奈川県〉

武蔵山武（出羽海部屋） わずか3年で新入幕。筋肉質の体で女性ファンの人気を独占した時もあったが、利き腕の右ひじを痛める不運で、〝悲劇の横綱〟に。

〈富山県〉

二代目梅ヶ谷藤太郎（雷部屋） 常陸山と一緒に横綱を許された。時に満25歳。当時の横綱昇進の若年記録を更新した。横綱土俵入りは見事だった。

太刀山峰右衛門（友綱部屋） 相手をひと突き半で土俵外に吹っ飛ばすところから〝四十五日（ひと月半）の鉄砲〟といわれた強豪横綱。

〈石川県〉

阿武松緑之助（武隈部屋） 毛利家の抱えとなり、大関時代に長州萩の名勝阿武の松原からとって「阿武松緑之助」と改名した。

輪島大士（花籠部屋） 日大相撲部出身。学生横綱からのプロ入りで〝蔵前の星〟と大騒ぎされた。相撲の巧さには定評があった。

〈愛知県〉

大錦大五郎（朝日山部屋） 大正末まで存在した大阪相撲の横綱。大正7年4月、34歳8カ月で横綱に昇進した。得意はハズ押しだった。

玉の海正洋（片男波部屋） 右四つの型の良さは双葉山以来の本格派と注目された。完成

の域に達しようとしたところで、病気による急逝は惜しまれる。

〈三重県〉

三重ノ海剛司（出羽海部屋） 大関から関脇に落ち、カムバックした後に横綱になった。根性と努力の力士で優勝は3回。

双羽黒光司（立浪部屋） 大器だったが、精神的に弱い面があり、持てる素質を開花させることができずに現役を退いた。

〈岐阜県〉

鬼面山谷五郎（武隈部屋） 仁王のような体をしていたが性格は温和で小事にこだわらなかったという。だが、取り口は強引で思わぬ失敗もあった。

〈滋賀県〉

小野川喜三郎（小野川部屋） 谷風と互角に取り、江戸勧進相撲隆盛の一時代を築いた。相撲巧者だったようだが、谷風との一番がある日は木戸止めになった。

〈大阪府〉

大錦卯一郎（出羽海部屋） 師匠、常陸山の出羽海親方から「大阪に錦を飾れ」と大錦のしこ名をもらった。出足早や一気の寄りで、近代相撲の創始者ともいわれる。

〈兵庫県〉

大木戸森右衛門（湊部屋） 180センチ、130キロ。突っ張りと右四つの上手投げを得意とし、前さばきもよく、怪力だった。

〈岡山県〉

常ノ花寛市（出羽海部屋） 非力だったが、足腰が強く、右四つからの寄り、投げを得意とした。特に上手やぐらは鮮かだった。後の出羽海理事長。

〈広島県〉

安藝ノ海節男（出羽海部屋） 双葉山の70連勝をストップした力士として、永久に語り継がれる安藝ノ海だ。左四つ、出し投げからの寄り、足クセを武器とした。

〈島根県〉

陣幕久五郎（秀ノ山部屋） 「相撲じゃ陣幕、男は綾瀬、ほどのよいのが朝日嶽」と歌われ、守勢に強い堅実型だった。がっしりした筋肉質の体型をしていた。

〈鳥取県〉

琴櫻傑将（佐渡ヶ嶽部屋） 〝猛牛〟のニックネームがあり、思い切りのいいぶちかましからの突進に威力をみせた。32歳1カ月で横綱に昇進した。

〈愛媛県〉

前田山英五郎（高砂部屋） 張り手で双葉山を倒したこともある。闘志あふれた取り口で横綱になった。ハワイの高見山を育てたことでも知られている。

〈高知県〉

玉錦三右衛門（粂川→二所ノ関部屋） 右差し、疾風の出足で優勝9回。体に生傷が絶えないほどのけいこ好き。双葉山が台頭するまで玉錦時代をつくった。

〈福岡県〉

雲竜久吉（追手風部屋） 幕内出場23場所。39歳で横綱を許された。横綱土俵入りが見事だったことから雲竜型の名がある。

初代梅ヶ谷藤太郎（玉垣部屋） 58連勝の後、1敗して、その後すぐに35連勝の記録が残されている。年寄雷として明治の両国国技館建設の功労者の一人だ。

〈大分県〉

双葉山定次（立浪部屋→双葉山道場） 69連勝の不滅の記録を持つ大横綱。「双葉の前に双葉なし、双葉の後に双葉なし」と言われる。優勝12回の内、全勝が8回。

〈長崎県〉

佐田の山晋松（出羽海部屋） 大鵬、柏戸の大型横綱の間に割って入り、突き、押しで横綱の座を勝ち取った。優勝6回。現出羽海理事長。

〈熊本県〉

不知火諾右衛門（浦風部屋） 大阪相撲の湊部屋に入門したあと、江戸に出て浦風部屋に。妻子を残しての大相撲入り。

不知火光右衛門（境川部屋） キビキビした取り口で、右を差したら磐石と言われた。土俵入りの華麗さは評判で、大変な美男でもあった。

〈鹿児島県〉

初代西ノ海嘉治郎（高砂部屋） 番付面に初めて「横綱」と明記された横綱として知られる。年寄井筒となってから二代目西ノ海らを育てた。

二代目西ノ海嘉治郎（井筒部屋） 土俵態度、取り口とも堂々として悠揚迫らず、押しも押されもせぬ横綱だった。性格も温厚で徳望もあった。

三代目西ノ海嘉治郎（井筒部屋） 185センチ、116キロ、色浅黒く怪力、もろ差しになるのがうまかった。源氏山で横綱に昇進、翌場所西ノ海と改めた。

朝潮太郎（高砂部屋） 栃若時代に活躍。胸毛の横綱で、その男性的風ぼうは人気があった。腰に欠陥があり、あっけなく負ける相撲も多かった。

〈米国〉

曙太郎（東関部屋） 204センチ、212キロ、史上初めての外国人横綱は、また史上最長身、最重量の記録も更新した。

花田相談役世界相撲視察

日本相撲協会の花田勝治相談役は、昨年5月から8月にかけて、世界の相撲競技とその歴史を調査するため、六か国の視察旅行を行いました。訪れた国は、今も伝統的格闘技が「国技」として残る韓国、トルコ、モンゴル、スイス、セネガルと、格闘技遺跡の残るエジプトです。今回は、その調査報告の第二部として、モンゴル、スイス、セネガル、エジプトについてご紹介します。

なお、今回の調査における収集物と写真は、花田相談役が館長を務める相撲博物館に展示してあります。

▷競馬少年少女による30キロの直線レース

大ナーダム

年に一度の民族の祭典。「ナーダム」とは、「楽しむ」ことを意味する。相撲・弓・競馬の三種の競技が行われ覇を競うが、中でも相撲はモンゴルの男の象徴であり、横綱は国民的英雄となる。

△横綱たちと花田相談役

モンゴル

名称	ボフ
力士	フチテ
装束	独特の帽子、上着、パンツ、ブーツを身に付ける。
土俵	土俵はない。草地で行う。
行司	それぞれの力士の介添え人が二人で審判をする。
塩	清めの塩のようなものはない。
プロ	プロはいない。各々職業を持っているアマチュア。
場所	年に一度の8月の大ナーダムが、全国大会に相当する。これ以外に正月の小ナーダムや、地方のナーダムでも相撲が行われる。
横綱	ナーダムで2回優勝すると、「アブラガ」という称号を与えられる。
土俵入り	出場力士が全員で、旗印の周りを「鷹の舞」を舞いながら一周する。
儀礼	「鷹の舞」が勝負の前後に舞われる。
決まり手	投げ技、足取り、反り技など60手がある。相手を地面に倒せば勝ち。
人気	相撲はモンゴルの男の強さの証、横綱は国民的英雄である。

△勝負前の鷹の舞

鷹の舞

勝負前、介添え人は力士を紹介する口上を詠う。その際力士は介添え人の肩に手を置きながら鷹の舞を舞う。また勝負後、勝者は中央の「旗印」の周りを鷹の舞を舞いながら回る。鷹の舞の美しさも力士の評価につながる。

△相撲
出場512名一斉の土俵入り

△足取りはよく見られる技

△相手を倒せば勝ち

番付

力士には番付に相当する称号がある。トーナメント方式の大会の準々決勝出場でナチン(鷹)。準決勝出場で、ザーン(象)。1回優勝でアルスラン(獅子)。そして2回以上優勝すればアプラガ(巨人)。この称号は生涯の名誉となる。

△敗者は勝者の腕の下をくぐる

△標高2000メートルの会場

大会

今回視察したのは出場選手36人の小さな村の大会である。こうした小さな大会が夏の間に全国で2百以上。そして4年に一度の全国大会では各地の予選を勝ち抜いた有名選手たちが「王様」の地位を争う。

△勝負の間にヨーデルやアルプホルンの演奏

▽石投げは、しばしばシュビンゲンと一緒に行われる

石投げ

シュビンゲンと並び、スイスの国技である。夏、山で放牧を行う牧童たちの楽しみは、シュビンゲンや石投げといった力比べであった。これらを近代スポーツのクラブ組織で運営しているのがいかにもヨーロッパ的である。

スイス

名称	シュビンゲン
力士	シュビンガー
装束	麻でできた半ズボンを普段着の上からはく。牧童は青いシャツに黒ズボンが普段着となる。
土俵	おがくずの丸い土俵があるが、出ても負けにならない。
行司	普段着の男が審判を務める。
塩	清めの塩のようなものはない。
太鼓	太鼓はないが、取組の間には、ヨーデルやアルプホルンの演奏がある。
プロ	プロはいない。クラブ組織が中心となり、牧童や一般人のアマチュアが大会を目指している。
場所	全国大会は4年に1度。6月から8月にかけての夏の間に、スイス各地で地方大会が開かれる。
横綱	全国大会の優勝者は、「シュビンゲンの王様」という称号を受け、広く国民の尊敬の対象となる。
土俵入り	出場者は、三々五々やって来て出場登録をする。有名選手のみ、紹介される場合がある。
儀礼	勝者は敗者の背のおがくずを払ってあげるのが礼儀とされる。
決まり手	投げ技中心。麻のズボンを摑んで四つに組んで振り回すように投げる。両肩がつかないと負けにならないので、寝技もある。
人気	牧童の遊びとして発達した「シュビンゲン」と「石投げ」は、スイスの国技と言われ、クラブ組織はサッカー並に多い。

△シュビンゲンとは「振りまわす」という意味

△麻ズボンは自前ではない。勝負前に自分に合うサイズのを選んではく

△麻ズボンはまわしの役目をする

得点

競技は点数方式で行われる。相手の両肩をつければ勝ちなのだが、つけ方によって点数が違う。また引き分けにも点数が与えられる。抽選で相手を変えながら一日に数試合を行いその合計得点で優勝が決まる。

△両肩がつくと負けになる

△土俵はオガクズ

◁聖なる水で力士に力を授けるマラブー

呪術師

村にはマラブーと言う呪術師がいて、村の生活のあらゆる面でアドバイザー的役割を担っている。相撲においては聖なる水を作り、力士に神の力を授ける。取組の間も、時に力士を鼓舞し、時に相手を呪って勝利を呼ぶ。

◁バクを踊りながらの土俵入り

バオバブ

実、花、葉、幹の皮までも衣食住に役に立つ、セネガルの村の生活では欠かせない木。彼らはこの木に神が宿ると信じ、切り倒したりしない。そして大木となったその木の下で相撲を取るのがならわしとなっている。

▽バオバブの下での子供の相撲

セネガル

名称 ブレ

力士 ブル

装束 布のパンツ一つ。頭や体にグリグリと言うお守りの紐を巻く。
部族によって、腰にサガリをつけたりもする。

土俵 土俵はない。人垣がそのまま土俵となる。

行司 特別の衣装はない。試合の進行役の意味が強い。

塩 清めのため、水や牛乳、ヨーグルトを使う。塩を使う場合もある。

太鼓 タムタムと呼ばれる太鼓が、土俵入りからずっと使われる。

プロ プロの興行は都市部で行われ、大変人気がある。1試合約300万円もの賞金を稼ぐ者もいる。プロでは相手をこぶしで殴っても良い。
村々で行われるのはアマチュアの相撲。祭り、祝い事の一環である。部族によってルールが少しづつ違うが一般的には張り手までが許される。

場所 毎年7月に大統領旗争奪戦が行われプロのチャンピオンが決まる。

横綱 プロは全国チャンピオンが、村には村のチャンピオンがいる。

土俵入り 「バク」と言う踊りを踊りながら入場する。これは天と地の神に感謝するための踊りで、その意味ではシコにも共通する。

儀礼 収穫感謝の祭りで行われる農耕儀礼の一つである。
清めや力を授ける儀礼が村の呪術師によって行われる。

決まり手 相手を倒せば勝ち、多少地面に手がついた程度では負けにならない。

人気 サッカーに匹敵するほどの人気がある。子供のころからたしなむ国技。

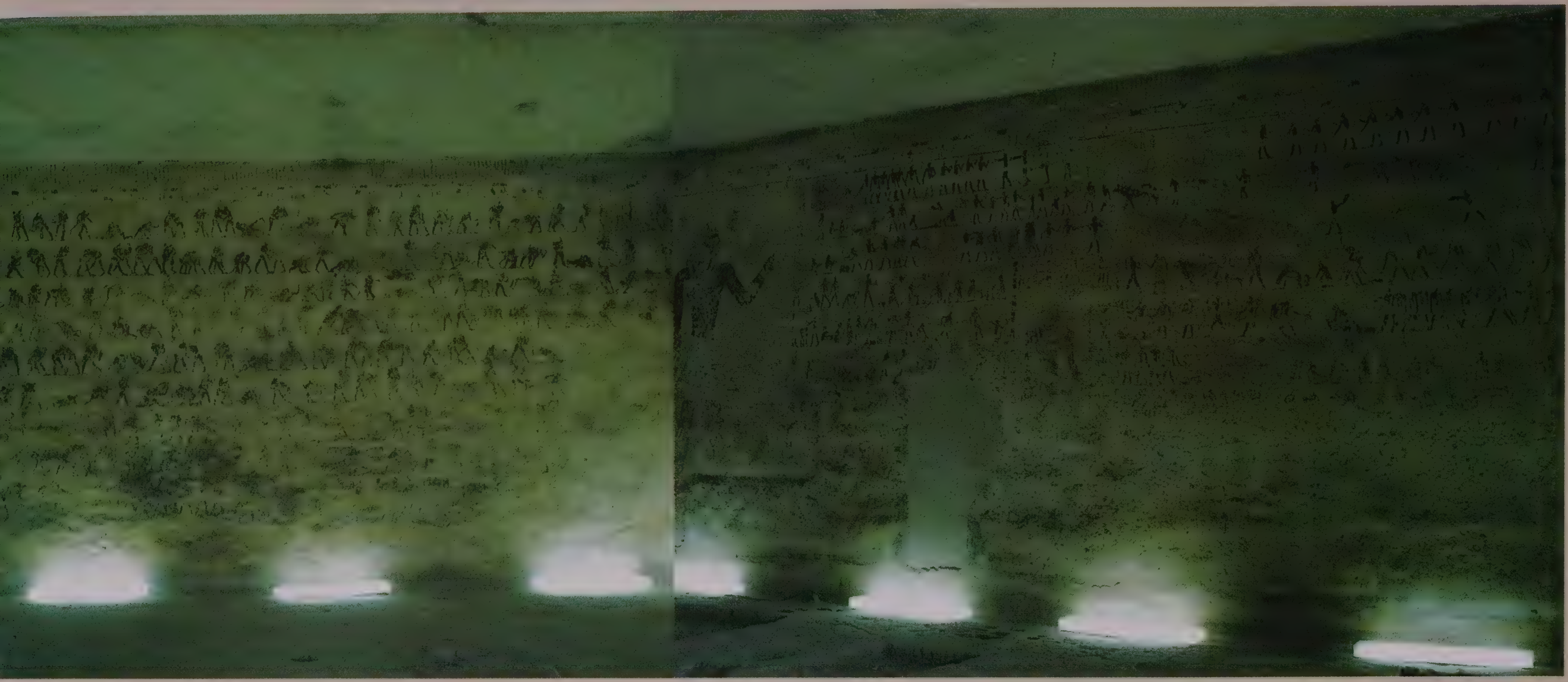
▷女達は歌う
「男達が戦わねば土俵は女達のものになるぞ」

▽取り組みは手四つから入る

◁大相撲の決まり手に似た技が多い

伝説

セネガルにも相撲発祥の伝説がある。「昔、干ばつのおりに大地の神と海の神が相撲を取った。大地の神が勝ち大いなる水の恵みが大地にもたらされた」と言う。セネガルでも相撲が農耕と深く結びついていることが分かる。



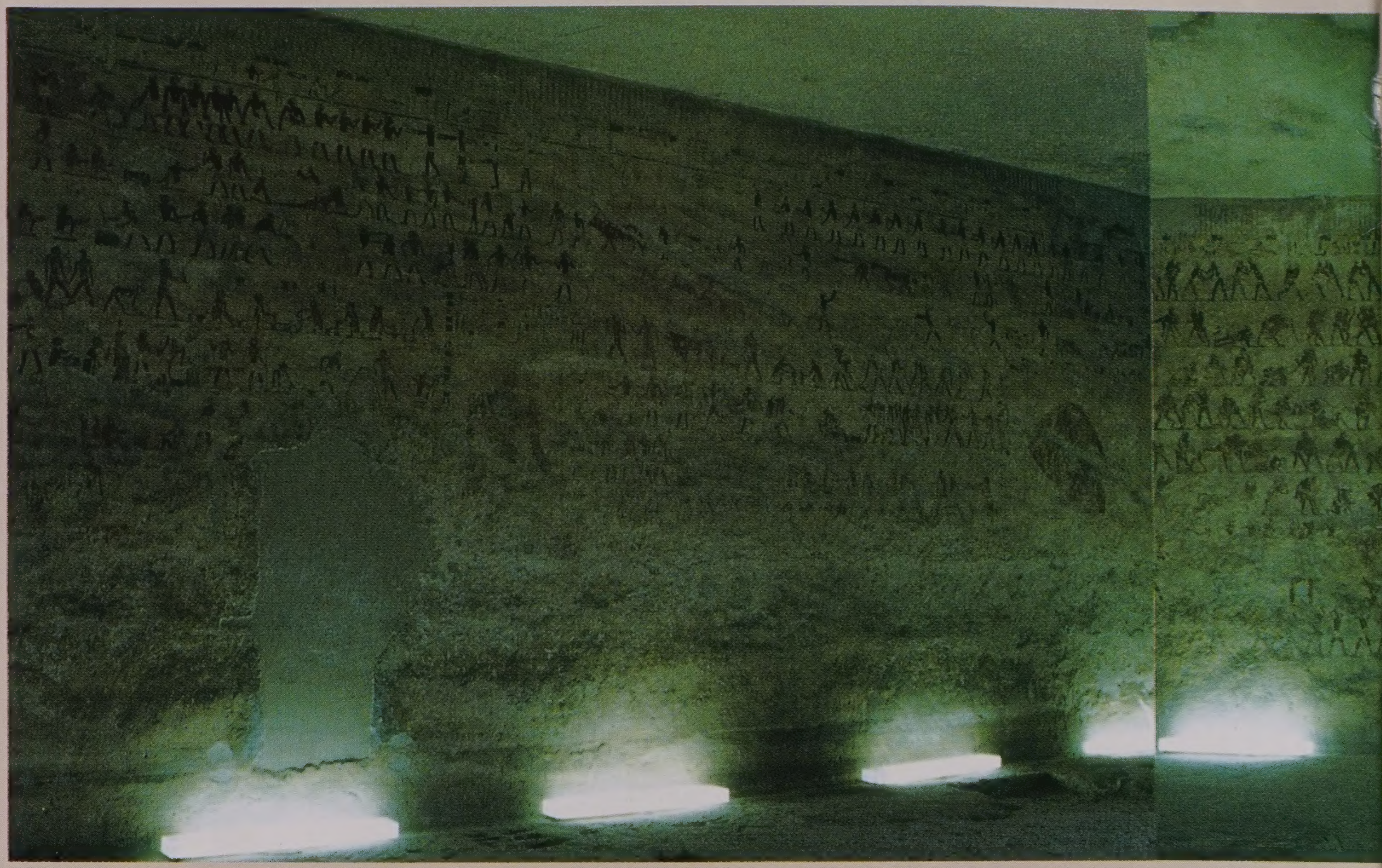
エジプト

名称、ルールとも不明。審判がいたのか、いつ、どこで行われたのかなども、ほとんど分からない。
第11、12王朝のいくつかの墓の内部の壁画にこうした格闘技が描かれている。現在のエジプトには伝統的な格闘技は残っていない。

壁画
左右の力士が赤と黒に塗り分けられているのは、エジプト人と黒人を表しているのだろうか。腰にベルトのような物をつけているのは分かる。格闘技の型を示しているのは確かで、立ち技中心だが1割ほどの寝技もある。

バケト3世の墓

ベニハッサンの格闘技壁画のうち、最古・最大規模219の取組みが描かれている。壁画の構成は、玄室の左右の壁に、農耕、狩猟など生活風景、正面に格闘技となっている。格闘技が重要な生活の一部であったのが分かる。



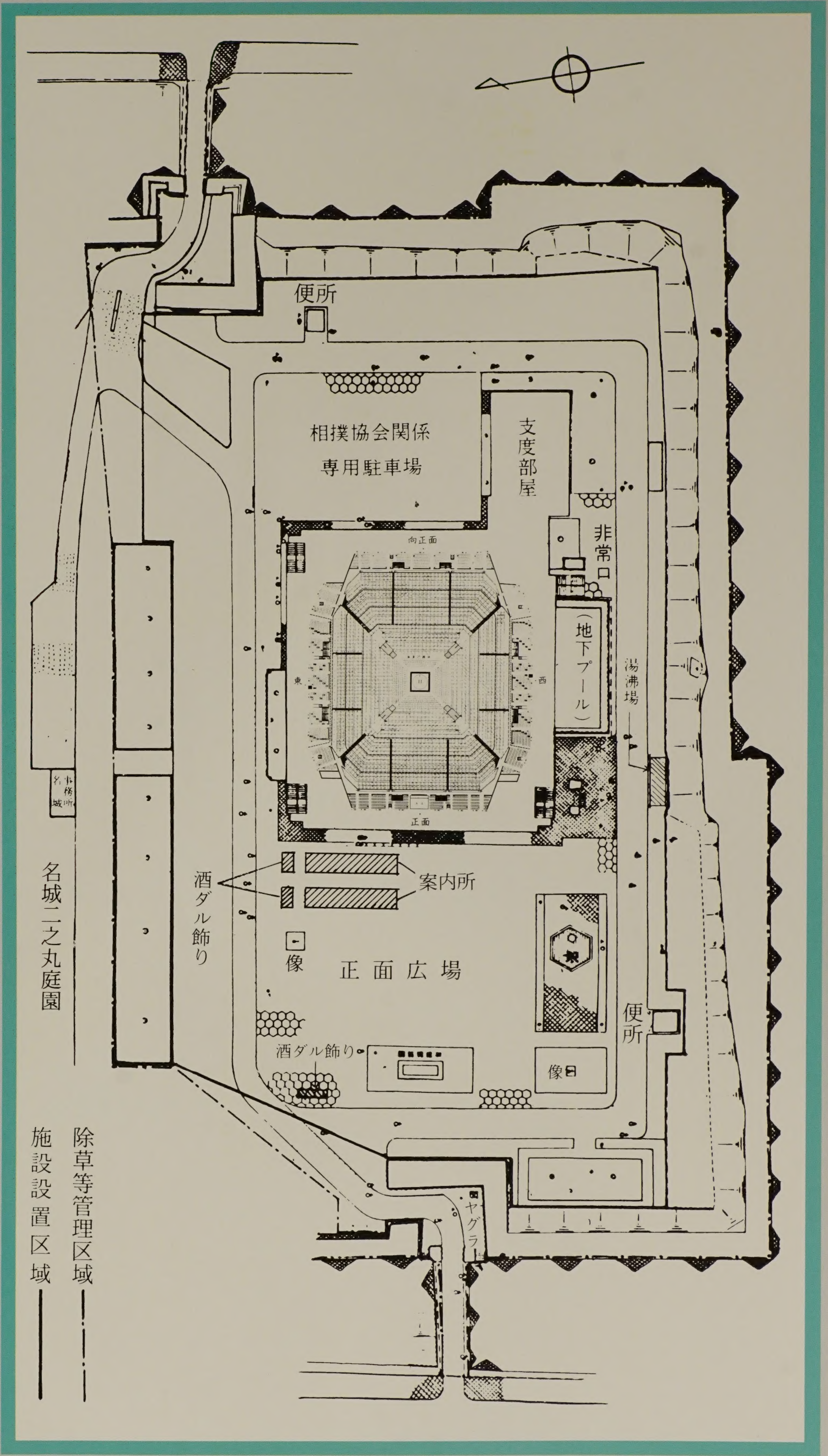
△玄室内部

△ベニハッサンよりナイルをのぞむ

ベニハッサン

4千から4千2百年前のエジプト。この時代は中央の支配力が衰え、地方には豪族が割拠していた。カイロからナイル上流250キロのベニハッサンには当時の豪族の墓が39残されており、そのうち3つには格闘技の壁画がある。

会場案内図



◆名古屋場所取次御案内◆

料理・飲食・みやげ品の御注文について

※当日御入場の際、御席での料理、飲食、みやげ物については各案内所で承っておりますので申しつけて下さい。

尚、御招待等の場合は、電話での御予約も承ります。館内には、食堂、売店もございますので御利用下さい。

※お忘れ物、遺失物がありましたら、観覧されていたお席番号を確かめて愛知県体育館へお申し出下さい。

◆おねがい◆

◎交通混雑と自動車による公害の発生を抑制するため、マイカーでの御来場は御遠慮下さい。

◎おたばこは火災予防その他危険防止、公衆衛生のため必ず喫煙所又は廊下の灰皿をご利用下さるようお願い申し上げます。

◎殿方・ご婦人用お手洗は一階四隅と二階廊下にございます。

●非常口は両側にございます。

発　行　平成5年7月4日
発行所　東京都墨田区横網1丁目3番28号
発行者　日本相撲協会
監　修　放駒輝門
印刷所　精工印刷株式会社
＊本誌掲載の記事・写真等の無断転載を禁じます。
定　価　450円

相撲案内所

相撲案内所 森川 TEL201-7976
相撲案内所 かね秀 TEL581-8057
相撲案内所 フセヤ TEL901-1486
相撲案内所 みの勝 TEL981-3208
相撲案内所 わか竹 TEL 841-8255
相撲案内所 はる里 TEL 481-7108
相撲案内所 やまと TEL 471-3131
相撲案内所 寿 TEL 932-6641

開局35周年

東海テレビ

35周年

おかげさまで

人気沸騰！ビッグイベント

平成五年

大相撲王座決定戦（勝抜き巴戦）

○とき　平成5年10月9日(土)・10日(日・祝)
○ところ　名古屋市総合体育館(レインボーホール)
○主催　中部日本放送・中日新聞社
○後援　名古屋市・名古屋市教育委員会
○協力　日本相撲協会

入場券好評発売中

お問い合わせ　大相撲王座決定戦・事務局
☎(052)241-8111・CBC内

御園座出演10回記念

9月1日→27日

五木ひろし特別公演

◆昼の部11時開演
一、深川唄 髪結新三
二、'93／ビッグ・ショー
◆夜の部4時開演
一、喧嘩祭 一心太助
二、'93／ビッグ・ショー
※15日より昼夜演目入替え上演します。

個人電話予約は、
☎(052)222-1481
7月25日(前半分)・28日(後半分)より受付
※前売開始8月5日より(入場券の引替え同時開始)

●御観覧料 ㊀13,500円 ㊁8,100円 ㊂4,100円〈税共〉

御園座

7月31日(土)⇒8月9日(月)

あの「ごんぎつね」が楽しいミュージカルで帰ってきた
新美南吉生誕80周年・没後50周年記念

ミュージカル

ごんぎつね

●キャスト
小野寺　昭
内田　順子
宮内　良
今村ねずみ
内田　朝雄
ほか

●スタッフ
松山善三＝脚本
甲斐正人＝作曲
竹邑　類＝演出
協賛＝ミツカン
協力＝名鉄

A席＝6500円　B席＝3500円

8月14日(土)⇒31日(火)

エステー化学ファミリーミュージカル

ピーターパン

演出・翻訳・訳詞
加藤　直

沖本富美代
沖本美智代
相原　勇

A席＝8000円
B席＝4000円

中日劇場
★前売り券は中日劇場・中日サービスセンター・チケットぴあ・各プレイガイドで
★前売り券の予約は中日劇場☎(052)263-7174(11時～5時)・チケットぴあ☎(052)320-9999(10時～7時)
★お問い合わせは営業部☎(052)263-7171

美味なる眺めです。

▶レストランクラウンより望む

名古屋城西堀端
ホテル ナゴヤキャッスル
☎(052)521-2121

チエリオ　天守閣

名古屋芸どころ

創業文久2年・御菓子所

松河屋老舗

本店　名古屋市中区栄四丁目9番27号
☎052(262)0201(代)

西春店、東新町店、平針店、岩塚店、春日店、名鉄、松坂屋、丸栄、名古屋三越及び新岐阜百貨店、岐阜高島屋、西武春日井店、豊田そごう東海キヨスク、名鉄ストアー、松坂屋ストア、ユニー各名店街、名古屋観光ホテル、ナゴヤキャッスル、名古屋東急ホテル、熱田神宮会館
……以上御取引先及び各売店

芸どころ　大納言

"明日への環境づくり"
それが永遠のテーマです。

●工事部門
●総合メンテナンス部門
●緑化事業
●サービス部門

中日クリーナー工業(株)

本社　名古屋市千種区今池南26番4号　☎(052)733-8131
支店　豊田　東京
営業所　豊橋　刈谷　知多

《式守勘太夫のゆずり軍配》

軍配の箱書に慶応２年（1866）４月と記されている。第７代式守伊之助が鬼一郎時代から使用していたもので、現在は現役の三役行司八代目勘太夫が所有している。

1993.7.

財団法人　日本相撲協会